

この試験は、新時代の鳥取県の創造に向けて、県政の主要な課題に対する有用な経験・技能を持っておられるかた、民間企業等で培った経験を活かし、鳥取県職員として力を発揮してみたいかた等を募集するものです。鳥取県への「Jターン」を検討されているかた、県内にお住まいのかたなど、お住まいの地域に関わらず受験できます。

鳥取県職員採用試験（令和3年4月採用予定 民間企業等経験者対象） 受 験 案 内

◆鳥取県人事委員会◆ 〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271 鳥取県庁第二庁舎 7階
電話 (0857) 26-7553 FAX (0857) 26-8119 インターネット <https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/>

1 受付期間、試験日、試験会場、第1次試験合格者・採用候補者発表日

受 付 期 間	<p>【インターネット】 4月30日（木）午前9時～5月25日（月）午後5時 ◎できるだけインターネットによる申込みをお願いします。 ◎期間内に正常に申込が完了したものに限り受け付けます。 申込が完了すると「申込完了通知メール」が送信されますので、必ず確認してください。</p> <p>【郵便・信書便】 ※持参による申込はご遠慮ください。 4月30日（木）～5月25日（月） ◎郵便又は信書便の場合は、5月25日（月）までの消印等（5月25日までに受け付けたことが明確に確認できるもの）のあるものに限り受け付けます。 ※余裕をもって早めに申込み手続きを行ってください。 ◎受験申込書の人事委員会事務局への持参は、新型コロナウイルス感染防止のため、御遠慮いただくよう御協力をお願いします。</p>
第 1 次 試 験	<p>6月28日（日） ◎開 場 時 刻 8：20 ◎試 験 開 始 時 刻 8：40 ◎ 試 験 終 了 予 定 時 刻 13：00（事務（新時代創造エキスパートコース）） 15：25（事務（一般コース））</p> <p>[試験会場] 鳥取会場：鳥取県立鳥取西高等学校（鳥取市東町二丁目112） 米子会場：米子コンベンションセンター（米子市末広町294） 東京会場：立教大学池袋キャンパス5号館（東京都豊島区西池袋3-34-1） 大阪会場：関西大学千里山キャンパス第2学舎2号館（大阪府吹田市山手町三丁目3番35号）</p>
第 1 次 試 験 合格者発表日	7月9日（木）午後2時（予定）
第 2 次 試 験	<p>7月25日（土）～26日（日）（予定） ◎試験は上記期間のうち指定する1日で、日時は第1次試験合格者に通知します。</p> <p>[試験会場] 鳥取県庁会議室（鳥取市東町一丁目220）</p>
採 用 候 補 者 発 表 日	8月中旬（予定）

◆上記内容は、新型コロナウイルスの感染状況等により変更することがあります。

◆試験に関する変更等については人事委員会ホームページでお知らせしますのでご確認ください。
<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/>

2 募集職種、採用予定者数、職務内容、主な配属先

職 種		採用予定者数	職 務 内 容	主な配属先
事務	新時代創造エキスパートコース	3名程度	各種施策の企画立案と実施、申請に対する許認可、予算の編成・執行、経理、庶務等の事務全般のほか、税の徴収、用地買収の交渉等	本庁、総合事務所、教育委員会事務局、県立学校、公立小中学校等（※警察本部以外の全ての部局）
	一般コース	1名程度		

(注) 1 採用予定者数は、今後の欠員等の状況により変更になる場合があります。

2 試験の結果によっては、採用予定者数を増減する場合又は第1次試験合格者なし若しくは採用候補者なしとする場合もあります。

3 受験資格

(1) 年齢要件

ア 事務

昭和36年（1961年）4月2日以降に生まれた人

(2) 経験要件

ア 事務（新時代創造エキスパートコース）

鳥取県の新時代創造に向けた別表に示す主要課題に積極的に取り組む強い意欲と有用な職務経験を通算して5年以上有している人

- ①「職務経験」は、平成22年4月1日から令和2年4月30日までの間に、社員等として1つの民間企業等（公的団体を含む。）に1年以上継続して就業（1週間の労働時間数が通常の労働者の所定労働時間数のおおむね 3/4 以上の就業）した期間が該当します。
- ②1年以上継続した職務経験が複数ある場合は、同じ主要課題への取組みに有用な場合に限りそれらを通算することができます。
- ③1年未満の職務経験は通算できません。ただし、雇用期間1年未満の雇用契約が更新されることにより、同一の民間企業等（公的団体を含む。）に1年以上継続して就業した場合は、その期間を「1年以上継続して就業した期間」として取り扱います。
- ④上記のいずれにおいても、期間を通算する計算は月単位で行い、月の中途で就職又は退職した場合は、その月は全て就業していたものとみなします。

<別表> 鳥取県の新時代創造に向けた主要課題

（各主要課題の詳細については、「鳥取県令和新時代創生戦略」<https://www.pref.tottori.lg.jp/288951.htm>を参照）

<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな観光資源を活かした戦略的観光立県 ・外国人が憧れる・訪れる鳥取 ・スポーツによる交流促進 ・農林水産業の活力増進 ・将来を担う若き担い手の活躍 ・地球規模での環境課題への対応 ・海洋・森林等の環境保全と利活用の推進 ・結婚・出産・子育ての希望を叶える ・地域で子育て世代を支える ・未来を拓く人づくり ・地域を支える人財の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり ・絆を活かした中山間地域・まちなか振興 ・健康寿命の延伸 ・鳥取ならではの「防災文化づくり」 ・「移り住みたい」・「住み続けたい」・「帰りたい」鳥取県 ・関係人口の拡大 ・次世代産業の成長による県経済の持続的発展と商圏拡大 ・戦略的な産業人材の育成・確保 ・自らの能力を發揮できる働き方の実現 ・暮らしやすく元気になるまちづくり ・アート・文化による地域づくり ・強靱な防災基盤の構築 ・持続可能なインフラ整備や行政運営
---	--

イ 事務（一般コース）

民間企業等（公的団体を含む。）における職務経験を通算して5年以上有している人

- ①「職務経験」は、平成22年4月1日から令和2年4月30日までの間に、社員等として1つの民間企業等（公的団体を含む。）に1年以上継続して就業（1週間の労働時間数が通常の労働者の所定労働時間数のおおむね 3/4 以上の就業）した期間が該当し、職務内容は問いません。
- ②1年以上継続した職務経験が複数ある場合は、それらを通算することができます。
- ③1年未満の職務経験は通算できません。ただし、雇用期間1年未満の雇用契約が更新されることにより、同一の民間企業等（公的団体を含む。）に1年以上継続して就業した場合は、その期間を「1年以上継続して就業した期間」として取り扱います。
- ④上記のいずれにおいても、期間を通算する計算は月単位で行い、月の中途で就職又は退職した場合は、その月は全て就業していたものとみなします。

(3) 日本国籍を有しない人については、次のいずれかに該当する人又は令和3年3月31日までに該当する見込みの人に限り受験できません。

- ・出入国管理及び難民認定法別表第2の上欄に掲げる永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等又は定住者
- ・日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者

日本国籍を有しない職員は、従事する業務及び職が制限されます。
詳しくは、(参考)「日本国籍を有しない職員の任用について」をご覧ください。

- (4) 地方公務員法第16条等の規定により地方公務員となることができない人は受験できません。
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・鳥取県の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - ・地方公務員法附則(平成11年12月8日法律第151号)による経過措置としての準禁治産者

4 試験内容

(1) 事務(新時代創造エキスパートコース)

試験種目	内 容
第1次試験	基礎能力試験 [多肢選択式・・・70分] 職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験(SPI3(基礎能力のみ))
	アピールシート [90分] ①経験・技能、成果等、②経験等の県政への活用 の2つのテーマで出題します。(事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入します。具体的な質問事項は、第1次試験当日に提示します。なお、試験時間中に資料等を見ることはできません。) ※アピールシートは、第2次試験の人物試験の参考資料とするとともに、人物試験において記載内容をアピールしていただく予定です。
	適性検査 職務遂行等に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験 個別面接による人物についての口述試験 民間企業等における経験の有用性等についての口述試験

- (注) 1 配点は第1次試験200点(適性検査を除く)、第2次試験600点です。
2 適性検査は第1次試験日に実施しますが、評価等は第2次試験で行います。(第1次試験合格者のみ判定します。)
3 第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。
4 第2次試験の個別面接は、各人同一日に2回実施します。
5 試験種目のうち、いずれかの試験種目を欠席又は棄権した場合は、他の試験種目の受験はできません。

(2) 事務(一般コース)

試験種目	配点	内 容
第1次試験	基礎能力試験	100点 [多肢選択式・・・70問 45分] 公務員として必要な一般的な文章読解、数的処理、推理判断等の基礎能力についての筆記試験
	エントリーシート	100点 [2時間] ①職務経験等、②鳥取県職員として取り組んでみたい仕事、③自己PR の3つのテーマで出題します。(事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入します。具体的な質問事項は、第1次試験当日に提示します。なお、試験時間中に資料等を見ることはできません。) ※エントリーシートは第2次試験の人物試験の参考資料としても使用します。
	論文試験	120点 [1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力等の能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行等に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 個別面接による人物についての口述試験 民間企業等における経験の有用性等についての口述試験

- (注) 1 論文試験、適性検査は第1次試験日に実施しますが、評価等は第2次試験で行います。(第1次試験合格者のみ採点・判定します。)
2 第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。
3 第2次試験の個別面接は、各人同一日に2回実施します。
4 試験種目のうち、いずれかの試験種目を欠席又は棄権した場合は、他の試験種目の受験はできません。
5 論文試験の過去3年間の問題及び基礎能力試験の例題は、鳥取県人事委員会のホームページに掲載します。

5 第1次試験合格者及び採用候補者の決定方法

(1) 第1次試験合格者

ア 事務（新時代創造エキスパートコース）

第1次試験の基礎能力試験とアピールシートの得点を合計した得点の高い順に決定します。

なお、第1次試験の基礎能力試験には一定の基準があり、この基準に満たない場合はアピールシートの採点は行わず、不合格とします。

また、いずれかの試験種目を受験しなかった場合も不合格とします。

イ 事務（一般コース）

第1次試験の基礎能力試験とエントリーシートの得点を合計した得点の高い順により決定します。

なお、第1次試験の基礎能力試験には一定の基準があり、この基準に満たない場合はエントリーシートの採点は行わず、不合格とします。

また、いずれかの試験種目を受験しなかった場合も不合格とします。

(2) 採用候補者

ア 事務（新時代創造エキスパートコース）

第1次試験の基礎能力試験とアピールシートの得点にかかわらず、第2次試験で実施する人物試験の得点の高い順により決定します。

なお、人物試験には一定の基準があり、この基準に満たない場合は、人物試験の得点にかかわらず不合格とします。

また、いずれかの試験種目を受験しなかった場合も不合格とします。

イ 事務（一般コース）

第1次試験の基礎能力試験とエントリーシートの得点にかかわらず、第1次試験で実施する論文試験と第2次試験で実施する人物試験の得点を合計した得点の高い順により決定します。

なお、論文試験と人物試験にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、論文試験と人物試験の合計得点にかかわらず不合格とします。

また、いずれかの試験種目を受験しなかった場合も不合格とします。

(3) 証明書等

採用候補者発表後、受験資格の確認のため、職歴証明書等（本人以外の第三者が作成したものに限る。）を提出していただきます。必要な職務経歴要件を欠いていることが明らかになった場合、又は必要な書類が提出されない場合は採用されません。

なお、申込書等の記載事項に虚偽、錯誤又は脱漏があると、採用されない場合があります。

6 第1次試験合格者及び採用候補者の発表

第1次試験合格者及び採用候補者の受験番号を鳥取県人事委員会のホームページに掲載し、併せて県庁本庁舎の1階屋内掲示板に掲示するとともに、第1次試験合格者及び採用候補者に通知します。

◆「自己紹介書」及び「経歴調書」の作成準備について

第1次試験合格者には、第1次試験合格通知の際、第2次試験の個別面接に使用する「自己紹介書」及び「経歴調書」の作成を依頼しますが、合格通知から提出期限までの期間が短期間となります。

「自己紹介書」及び「経歴調書」の様式を人事委員会事務局のホームページに掲載していますので、各自ダウンロードのうえ、早めにご準備ください。

7 試験結果の開示

この採用試験の結果については、鳥取県個人情報保護条例第19条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

開示の内容は次の表のとおりです。ただし、いずれかの試験において成績が設定された基準に満たなかった場合には順位はありません。また、事務（新時代創造エキスパートコース）の基礎能力試験において成績が設定された基準に満たなかった場合には得点はありません。

開示対象の試験	職種	開示請求ができる人	開示の内容	開示期間	開示場所
第1次試験	事務（新時代創造エキスパートコース）	受験者本人 又は代理人	基礎能力試験とアピールシートの合計得点及び順位	第1次試験合格者発表日から1年間	鳥取県人事委員会事務局 (県庁第二庁舎7階)
	事務（一般コース）		基礎能力試験、エントリーシートの得点、合計得点及び順位		
第2次試験	事務（新時代創造エキスパートコース）		人物試験の得点及び順位	採用候補者発表日から1年間	
	事務（一般コース）		論文試験、人物試験の得点、合計得点及び順位		

試験結果の開示の請求は、受験者本人が運転免許証等の写真により本人であることが確認できるものを携帯して、直接開示場所へおいでください。電話、はがき等による請求では開示できませんので注意してください。

受験者本人が、病気等やむを得ない事情により来庁できない場合は、代理人による開示請求も可能です。手続等の詳細については、鳥取県人事委員会事務局までお問い合わせください。

また、希望者には郵送により試験結果を通知しますので、通知を希望する受験者は、第1次試験日当日に84円切手を貼った受取先明記の通知用封筒〔長形3号(12.0cm×23.5cm)〕を持参してください。試験当日に通知用封筒を持参しなかった場合は、郵送による開示請求はできません。

8 採用方法及び給与等

(1) 採用方法

任命権者が採用候補者のうちから、採用に係る審査等を行った後に採用者を決定します。

(2) 採用時期

採用は、原則として令和3年4月1日の予定ですが、欠員等の状況によっては、それ以前に採用されることもあります。

(3) 採用後の処遇

民間企業等における職務経験の公務への有用性等の内容等によって、役付職員(係長相当職等)として採用される場合があります。

(4) 給与

ア 初任給は、民間企業等における職歴等の経歴に応じて決定されます。

※ 令和2年4月1日現在における初任給(月額)は次のとおりです。(あくまで仮設条件に基づいて計算した金額であって、個人ごとの事情によって変動します。)

◎大学卒業後、民間企業に8年間の勤務経験のある30歳のかた
月額 230,600円程度

◎大学卒業後、民間企業に18年間の勤務経験のある40歳のかたで係長相当職として採用された場合
月額 302,600円程度

イ 昇給は、原則として毎年1回、4月1日に行われます。

ウ 給料に加えて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。採用時まで給与改定等があった場合は、それによります。

(5) 勤務時間

月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで(うち休憩は正午から午後1時まで)
(勤務公署によって異なる場合あり。業務の状況により時間外勤務あり。)

9 受験申込手続

(1) インターネットにより申し込む場合

鳥取県の電子申請サービスのトップページ(<https://s-kantan.com/pref-tottori-u/>)
項に従って申し込んでください。



にアクセスし、画面上の注意事項

※注意事項

- ・受験票作成にプリンタが必要です。お持ちでない場合はコンビニエンスストアのプリントサービス等をご利用いただくか、郵送又は持参により申込みをお願いします。
- ・ご使用の機器や環境によっては、一部対応できない場合があります。

【申込手順】

①パソコン、スマートフォンの環境設定

「pref-tottori@s-kantan.com」からのメールを受信できるように設定してください。
なお、携帯電話(スマートフォンを除く)からの申込みはできません。

②受験申込み

申込みが完了すると、「申込完了通知メール」、「審査完了通知メール」の電子メールが順次、申込みの際に登録したアドレスに送信されます。

申込後直ちに「申込完了通知メール」の電子メールが届かない場合又は申込後2日(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)経っても「審査完了通知メール」の電子メールが届かない場合は、鳥取県人事委員会事務局までお問い合わせください。

これらの電子メールに記載されている整理番号は受験票作成の際に必要ですので、メールを削除しないように注意してください。

③受験票の作成 ※6月10日(水)頃に申込みの際に登録したアドレスに電子メールが送信されます。

次の方法により受験票を自分で作成し、試験当日に持参してください。

- ・「受験票作成依頼メール」の電子メールが届いたら、鳥取県の電子申請サービスのトップページ(<https://s-kantan.com/pref-tottori-u/>)にアクセスし、画面上部にある「申込内容照会」をクリックします。

- ・「申込完了通知メール」に記載されている整理番号とパスワードを入力し申込内容を表示させます。
- ・受験票様式（PDFファイル）をダウンロードのうえ印刷します。
- ・印刷した様式から切り取り線に沿って受験票を切り取り、写真を貼ります。

※ 「受験票作成依頼メール」は、6月10日（水）頃に送信されます。

その際、鳥取県人事委員会のトップページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/>) とメールマガジン「鳥取県職員採用試験情報」でお知らせします。

(2) 郵便又は信書便により申し込む場合

提出書類	<p>①申込書 1部 記載要領をよく読んで、受験申込書・受験票に必要事項を記入の上、提出してください。 (<u>写真の貼付、履歴書、職歴証明書等は、申込時には不要です。</u>)</p> <p>※ 申込みができるコースは、1つに限ります。 コースは「事務（新時代創造エキスパートコース）」、「事務（一般コース）」のうちいずれか1つを選択してください。</p> <p>②返送用封筒 1通 受験票を郵便により返送するため、<u>84円切手を貼り、受験票の受取先を明記した封筒〔長形3号（12.0cm×23.5cm）〕を併せて提出</u>してください。</p>
申込先	<p>鳥取県人事委員会事務局 所在地：鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第二庁舎7階 電話(0857)26-7553</p> <hr/> <p>宛先：〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県人事委員会事務局</p> <p>※ 封筒の表に赤字で「県職員（民間）受験」と書いてください。</p> <p>※ 郵便の場合、特定記録などによるのが確実です。 万が一未着等の事故が発生しても、受付期間内に郵便又は信書便で申し込んだことが明確に確認できない場合は、理由の如何を問わず受理しません。（郵便局又は信書便事業者で交付される受領証等は、受験票が届くまで大切に保管しておいてください。）</p> <p>※ 受付期間内に郵便又は信書便で申し込んだ場合であっても、切手料金不足等により申込者に返送され、結果的に受付期間外の申込みとなった場合など、申込者の責による申込みの遅延等の場合、理由の如何を問わず受理しません。</p> <p>※ 受験申込書の人事委員会事務局への持参は、新型コロナウイルス感染防止のため、御遠慮いただくようお願いいたします。</p>
受験票の交付	<p>受験票は、提出いただいた返送用封筒により後日郵送しますが、<u>6月10日（水）までに到着しないときは、鳥取県人事委員会事務局までお問い合わせください。</u></p>

受験申込書記載要領

黒又は青のボールペン・万年筆を用い（鉛筆は不可。）、※欄（受験番号、人事委員会処理欄）を除く全ての欄にもれなく記入してください。該当する口の中にはレ印を付し、その他の該当する項目は○で囲んでください。

記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。

また、受付期間終了後は、申込内容の変更はできません。

【コース】

「事務（新時代創造エキスパートコース）」、「事務（一般コース）」のうちいずれか1つを選択してください。

【現住所及び緊急連絡先】

棟、号室まで正確に記入してください。携帯電話をお持ちの場合は、その電話番号と電子メールアドレスも記入してください。緊急連絡先が現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。

【職歴記載欄】

令和2年4月30日までの受験資格を満たす職務経験の通算年数と、職務経験を新しいものから記入してください。

10 受験上の配慮について

- (1) 視覚障がい の程度により、拡大文字による試験、解答時間の延長等の措置が講じられる場合があります。
- (2) 身体の障がい等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望される方及び補聴器を使用される方は、あらかじめ申し出てください（事前の申出及び許可が必要です。）。
- (3) 上記（1）（2）の措置による受験を希望される方は、準備の都合上、5月25日（月）17時までには必ず鳥取県人事委員会事務局に申し出てください。申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障がいの程度を証明する書類を提出していただくことがあります。
また、内容によっては、試験実施上、配慮できない場合があります。
なお、5月25日（月）17時以降に上記の措置を希望されても認められない場合がありますのでご注意ください。

11 個人情報の取扱い

本試験の実施に際して収集した個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- ① 採用試験及び採用に関する事務に利用します。
- ② 個人が特定できないように処理した上で、今後の募集活動のための資料として利用します。
- ③ 採用候補者の個人情報は、任命権者（知事・教育委員会等）に提供し、採用に関する事務に利用します。

〈参考〉日本国籍を有しない職員の任用について

- 1 日本国籍を有しない職員は次の業務及び職には就くことができません。

〔代表例〕

(1) 公権力の行使に該当する業務

- ア 許可、認可、免許等処分に関する事務（各種営業許可、開発許可、建築確認等）
- イ 報告の徴収、検査に関する事務（保健医療機関等に関する報告の徴収、立入検査等）
- ウ 県税の賦課決定、徴収、滞納処分に関する事務
- エ 補助金・交付金の交付、貸付金の貸付けの決定に関する事務
- オ 審査請求に対する裁決に関する事務
- カ そのほか、個人、法人、その他の団体の権利義務に直接具体的な効果を及ぼす事務

(2) 公の意思形成への参画に携わる職

本県行政について、企画、立案及び決定に参画する職とし、本庁課長以上の職、地方機関の長などが該当します。ただし、専ら団体指導の業務に従事する職は除くものとします。

- 2 日本国籍を有しない人で、採用時に就職に制限のない在留の資格を有していない人は、採用されません。

第1次試験に関する注意事項

- 1 試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。
- 2 受験の際は受験票、筆記用具（HB又はBの鉛筆、よく消える消しゴム）、昼食（事務（一般コース）のみ）、時計（計時機能だけのものに限り、試験時間中に携帯電話を時計として使用することは認めません。）を持参してください。
- 3 冷房を入れる場合がありますので、温度調節のできる服装でお越しください。
- 4 試験会場及び試験会場周辺に駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してお越しください。
- 5 試験実施に関する緊急連絡事項がある場合は、鳥取県人事委員会のホームページ、携帯版ホームページ及びメールマガジン『鳥取県職員採用試験情報』でお知らせしますので、事前に確認の上、試験会場へお越しください。

● 鳥取県人事委員会からのお知らせ ●

★ メールマガジン(パソコン専用)を配信しています！

人事委員会事務局では、メールマガジン『鳥取県職員採用試験情報』を配信しています。（携帯電話には対応しておりません。）職員採用試験に関する情報や説明会の開催情報など、随時お知らせしていますので、是非ご登録ください。人事委員会のホームページ（パソコン版）で登録できます。

★ フェイスブックで情報を配信しています！

<https://www.facebook.com/torisaigy>

★ ツイッターで情報を配信しています！

https://twitter.com/tottori_jinji

★ ラインで情報を配信しています！

<https://page.line.me/04loajzc>

SNS (LINE、Twitter、Facebook)、
メルマガについてはこちら



◆万全な体調で安心して受験していただくために◆

(1) 体調管理について

受験者の皆さんは、こまめな手洗い、マスクの着用、咳エチケット、こまめな換気、3つの密（密閉、密室、密集）を避ける、免疫力を高めるための十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事をとる等、感染予防を徹底し、体調管理に努めていただくようお願いします。

※鳥取県新型コロナウイルス感染症特設サイト：<https://www.pref.tottori.lg.jp/corona-virus/>

(2) マスクの着用等

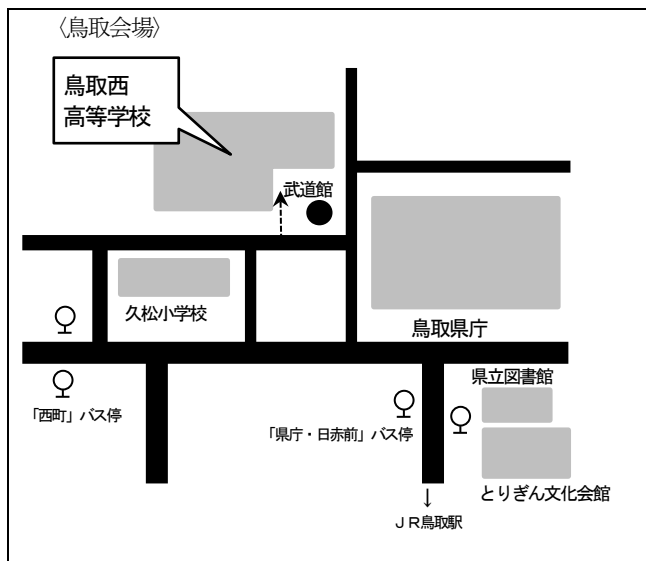
- ・試験会場では、感染予防のため、マスクの持参・着用をお願いするとともに、咳エチケットの徹底をお願いします。
- ・試験時間中の写真照合等、試験係員の指示があるとき以外は、マスクの着用をお願いします。

(3) 体調不良の方

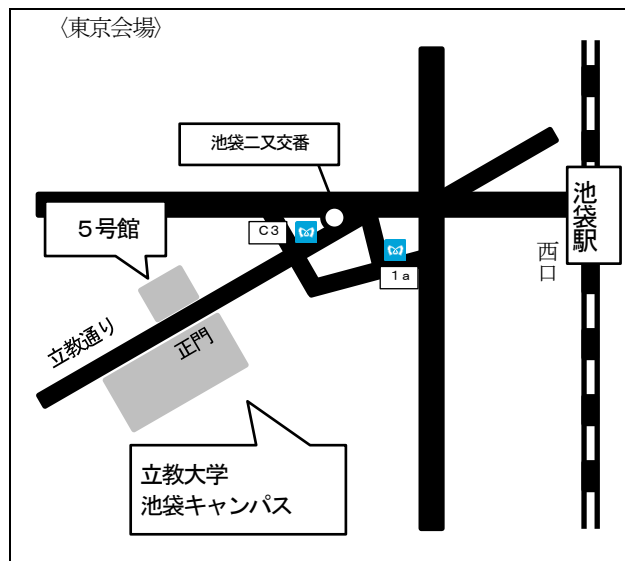
- ・新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方や濃厚接触者として健康観察の指示を受けている方は、他の受験者への感染のおそれがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いします。
- ・発熱、咳などの風邪症状のある方で受験を憂慮される方は、受験を自粛してください。試験当日、試験会場において発熱や咳などの症状がみられる受験者は、別室で受験していただくことがあります。

※今後、新型コロナウイルスの感染状況により、上記以外にも何らかの対応をお願いすることがありますが、御理解と御協力をお願いします。

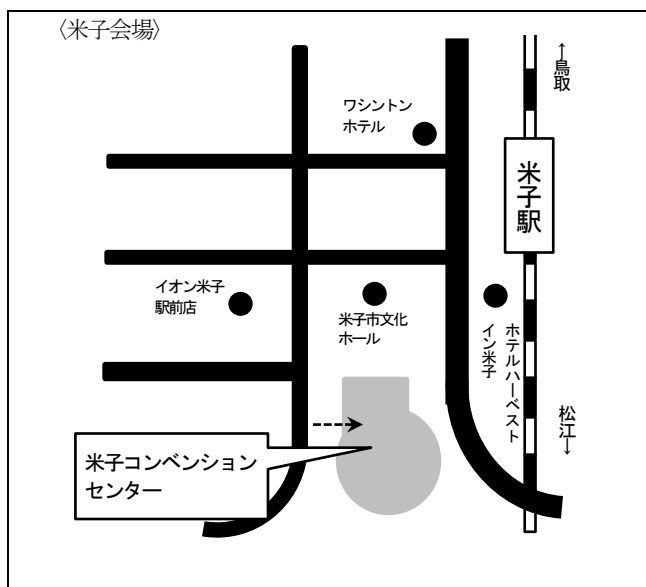
試験会場案内図



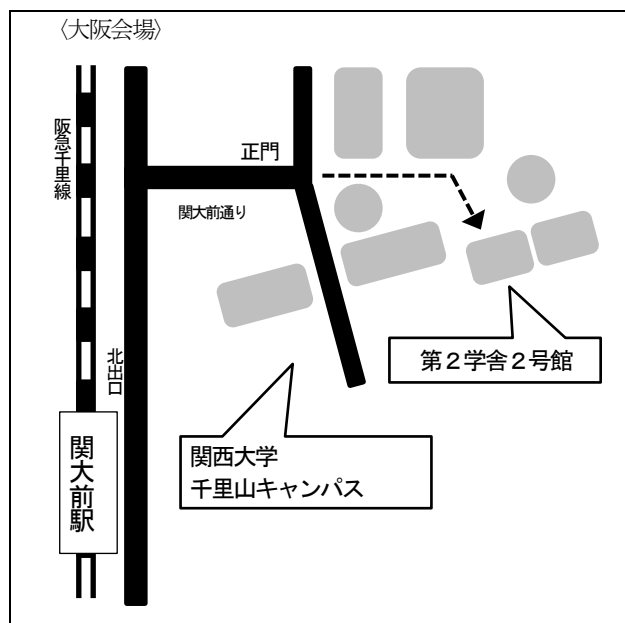
JR鳥取駅より徒歩約25分
バス「県庁日赤前」・「西町」下車徒歩8分



池袋駅（JR、地下鉄／丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線）西口より徒歩約7分



JR米子駅より徒歩約5分



阪急電鉄関大前駅より徒歩約10分

★「バスネット」のご利用が大変便利です！

携帯電話で県内の公共交通機関の経路や時刻表が検索できます。



公共交通機関で県内の試験会場へご来場の際は、携帯電話やパソコンから出発地・目的地を入力するだけで最も便利な経路（バス路線、乗車・下車する駅・バス停等）が最新ダイヤの運行時刻付きで表示される「バスネット」（<http://www.ikisaki.jp>）が便利ですのでご利用ください。

試験日程及び会場は、新型コロナウイルスの感染状況等により変更することがあります。